

NPO 法人 富士市のごみを考える会

平成 26 年度 第 11 回定期総会

議 案

日 時:平成 26 年 5 月 17 日(土) 9 時 30 分～

場 所:青葉台まちづくりセンター2階 多目的室



平成 26 年度 NPO 法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時 平成 26 年 5 月 17 日(土) 9 時 30 分より

会場 青葉台まちづくりセンター2 階 多目的室

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 書記・議事録署名人選任
5. 議事
 - 1). 第 1 号議案 平成 25 年度事業報告について
 - 2). 第 2 号議案 平成 25 年度決算報告及び監査報告について
 - 3). 第 3 号議案 平成 26 年度役員選任(案)について
 - 4). 第 4 号議案 平成 26 年度事業計画(案)について
 - 5). 第 5 号議案 平成 26 年度活動予算書(案)について
6. 議長解任・閉会

***** 休 憩 *****

もったいない音楽会 PART10 “みんなで歌おう 懐かしの唄”

時間:総会終了後準備出来次第開始(10 時 15 分~12 時)(予定)

- ◇ ア コ ー デ ィ オ ン : 船 津 好 文
- ◇ ピ ア ノ : ケ ル ン 多 恵 子
- ◇ ボ ー カ ル : 久 保 田 登 起 子
- ◇ ク ラ リ ネ ッ ト : 川 島 美 恵 子
- ◇ ボ ー カ ル : 4-Ds(男声四重唱)



竹内敏夫、高瀬明雄、宮野征男、廣田貢

※ 歌詞カードを準備します

“リクエスト、大歓迎”

第1号議案

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 平成 25 年度事業報告書 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

活動総括

平成 25 年度は、新環境クリーンセンターに併設される予定の「環境学習・啓発施設」のあるべき姿提案に向け、先端施設である京都「京エコロジーセンター」の見学会を開催し、見聞を深め、「富士にはこんなリサイクルプラザがよく似合う」との提案を行った。

普及啓発活動面では、小学 4 年生対象の 3R の勉強会を開催し、紙芝居、ペットボトル回収、生ごみの EM ぼかしによる堆肥化等を学び、これからの富士市の担い手となる子ども達への環境教育に寄与した。

実践活動面では、リユース食器活用活動については、前年比で減少の傾向がみられ、市民のごみ削減活動への意識低下が伺われた。

事業報告

1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習 支出合計: 902,598 円

<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
5/9	豊中伊丹スリーR・センター見学	2名	4名	
5/10	京都「京エコロジーセンター」見学	2名	3名	
8/5	スペースふう(リユース食器貸出業の大手)見学	4名	—	
8/7	安藤紙業(株)(富士市のプラ製容器包装&古着等の中間処理業者)見学	7名	—	
8/7	菊川市(株)グリーンループ社(富士市のプラ製容器包装のリサイクル事業者)見学	7名	—	
9/4	三橋商店(富士市のビンの中間処理業者)見学	8名	—	
10/14	福岡臨海リサイクルセンター見学	1名	—	
10/29	京都「京エコロジーセンター」見学 (静岡県男女共同参画地域活動パワーアップ事業費補助金受領)	15名	40名	
11/9	京都「京エコロジーセンター」視察報告会開催	13名	30名	
1/23	“あざれあ”新春交流会に参加して、京エコロジーセンター視察・会活動等を報告	2名	80名	

2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動 支出合計: 31,231 円

<環境教育、その他の普及啓発活動>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
6/14	「環境家計簿・スマートファミリー認定」説明会(富士市と富士市 STOP 温暖化地域協議会共催)で「富士市のごみの現状と課題」について講演	1名	10名	

<環境教育、その他の普及啓発活動> (続き)

8/14	教員免許状更新講座(富士常葉大学杉山教授からのご依頼)において、「富士市のごみを考える会紹介」と「富士市のごみの現状と課題」について講演	5名	50名	
9/11	青葉台小学校環境授業(第1日目)	11名	100名	
9/12	田子浦まちづくりセンター「ふれあい教養講座」にて、「もったいない! 家庭ごみの再利用を考える」を開講	9名	32名	
9/19	青葉台小学校環境授業(第2日目)	3名	100名	
9/22	市民生活展(富士市消費者運動連絡会主催)に出展、「高齢者を取り巻くごみ問題」と題しパネル展示	8名	?	
9/30	青葉台小学校環境授業(第3日目)	4名	100名	
10/11	岩松北小学校環境授業(「リサイクルよりリユース、リユースよりリデュース」「生ごみのお話」)	6名	119名	
11/11	広見まちづくりセンター「広見ゆったりサロン」にて、「生ごみ資源化講座」を開講	7名	35名	
11/30	富士市環境フェア(紙パックによるリサイクル工作、EMぼかし等を展示、リユース食器提供)	15名	?	

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

支出合計:6,530円

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導>

日時	活動内容	貸出 食器数	参加者数		備考(貸出食器 No)
			会員	全体	
5/12	食器デポジット(ひかりの丘まつり)	350	7名	?	②⑦
5/25	食器デポジット(でらーとまつり)	200	1名	?	⑦
6/29	富士山ごみ減量大作戦に参加 (富士山こどもの国周辺道路)	—			
7/4-5	食器デポジット(広見地区通学合宿)	210	3名		①④②②
7/10-1 6	食器デポジット(天間地区通学合宿)	500	3名		②⑧⑩⑫⑮
8/3	食器デポジット(青葉台地区夏祭り)	670	4名		③④⑦⑮
8/3	食器デポジット(新浜地区夏祭り)	500	2名		⑮
9/29	食器デポジット(新浜地区体育祭)	600	2名		⑮+スプーン
10/5	食器デポジット(ひめなフェスタ)	200	2名		⑦
10/12	食器デポジット(東宮島地区祭典)	445	3名		⑥⑪⑭②②
10/13	食器デポジット(MPC)	300	1名		⑧⑮
10/13	食器デポジット(神戸地区祭典)	50	1名		⑦
10/20	食器デポジット(市民福祉まつり)	1,510			⑦⑫⑭
10/27	食器デポジット(広見地区文化祭)	550	1名		⑦
11/3	食器デポジット(田子浦地区文化祭)	160	1名		②
11/10	食器デポジット(青葉台地区文化祭)	600	5名		②③④⑫
11/15	可燃収集ごみの組成調査 (富士常葉大学杉山ゼミ主催)	—	10名	20名	

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導> (続き)

12/10	大淵倉庫内のリユース食器大棚卸し	—	12名	—	
2/8	富士山ごみ減量大作戦に参加 (富士宮市栗倉周辺道路)	—	—	—	悪天候のため中止
2/16	食器デポジット(天間地区梅まつり)	250	1名		⑭
3/29	広見地区桜まつり	550	2名		⑦

<審議会、プロジェクト等への参加>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
	廃棄物減量化等推進審議会(第6期)	1名		審議会委員 梅原 万奈
1/27	NPO 協議会定例会出席			
3/25	NPO 協議会定例会出席			
2/23	浄化槽フォーラム	19名	180名	理事:小野由美子
3/17	廃棄物減量化タウンミーティング	2名	16名	

<その他の実践活動>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
5/11	第10回定期総会開催	26名		
6/26	京都「京エコロジーセンター」の視察を行うということで、静岡県より「男女共同参画地域活動パワーアップ事業費補助金」、富士市より「富士発・女と男のフォーラム助成金」の交付が決定	—	—	補助金額 237,500円
8/10	イオングループ 24 時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動に協賛(マックスバリュ・富士八幡店)	5名	—	

<会として他団体への参加>

環境省、静岡県、富士市、富士市消費者運動連絡会、リユース食器ネットワーク、富士山ネットワーク、浄化槽フォーラム、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、富士市 NPO 協議会 静岡県地球温暖化防止推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、チームマイナス6% 我が家の環境大臣、きりり交流会議、静岡県バイオマスネットワーク、東海道・吉原塾 富士市地球温暖化防止地域協議会

平成25年度活動計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	増減額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	76,000	61,000	-15,000	@2,000×28+@1,000×5
2. 事業収入	300,000	773,517	473,517	環境教育、生ごみ資源化講座、 食器貸出料、等
3. 補助金・助成金収入	50,000	302,800	252,800	静岡県、富士市
4. 寄付金収入	10,000	61,200	51,200	知恩会よりの寄付、個人寄付 等
5. 雑収入	0	1,556	1,556	
当年度収入合計(A)	436,000	1,200,073	764,073	
前年度繰越収支差額	207,390	207,390	0	
収入合計(B)	643,390	1,407,463	764,073	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 排出抑制、適正処理に関する 先進団体等見学	150,000	902,598	752,598	交通費
② 排出抑制、適正処理に関する 活動普及啓発	100,000	31,231	-68,769	講演会、環境フェア
③ 排出抑制、適正処理に関する 実践活動	60,000	6,530	-53,470	リユース食器
<事業費合計>	310,000	940,359	630,359	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	5,872	-4,128	総会
② 旅費交通費	2,000	0	-2,000	
③ 通信費	8,000	18,100	10,100	会報送料 他
④ 器具備品費	10,000	0	-10,000	
⑤ 消耗品費	2,000	0	-2,000	
⑥ 印刷費	35,000	38,672	3,672	フィランセ 印刷代
⑦ 支払手数料	2,000	0	-2,000	
⑧ 交際費	0	0	0	
⑨ 図書費	0	0	0	
⑩ 事務費	10,000	21,429	11,429	文房具、用紙代、他
⑪ 公租公課	4,000	0	-4,000	
⑫ 雑費	20,000	30,149	10,149	年会費(消費連、きらり交流)、他
⑬ 人件費	0	20,000	20,000	会計手当のみ
<管理費合計>	103,000	134,222	31,222	
3. 予備費	30,000	0	-30,000	義捐金及び食洗機購入準備金
当年度支出合計(C)	443,000	1,074,581	631,581	
当年度収支差額(A)-(C)	-7,000	125,492	132,492	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	200,390	332,882	132,492	
支出合計	643,390	1,407,463	764,073	

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
平成25年度財産目録

平成26年3月31日現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 手元有高	50,730		
普通預金			
静岡銀行広見支店 NO:0400007	281,152		
富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000		
流動資産合計		332,882	
2 固定資産			
什器備品			
自動食器洗い機 1式	41,433		
固定資産合計		41,433	
資産合計			374,315
II 負債の部			
1 流動負債の部			
流動負債合計		0	0
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			0
III 正味財産の部			374,315
正味財産			
負債および正味財産合計			374,315

計算書類注記

固定資産品目	購入額	減価償却累計額 (定額法6/6年)	当期末残高
自動食器洗い機	399,945	358,512	41,433

計算式

購入金額 × (100% - 残存価値10%) × 定額償却率 = 減価償却1年分			
399,945	× 0.9	× 0.166	= 59,752

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
平成25年度貸借対照表

平成26年3月31日現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 手元有高	50,730		
普通預金			
静岡銀行広見支店 NO:0400007	281,152		
富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000		
流動資産合計		332,882	
2 固定資産			
什器備品	41,433		
固定資産合計		41,433	
資産合計			374,315
II 負債の部			
1 流動負債の部			
流動負債合計		0	0
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			374,315
負債および正味財産合計			374,315

平成 25 年度活動決算を報告します。

平成 26 年 4 月 12 日

理事長

時田祐佐



会計

梅原万奈



平成 25 年度活動決算の監査にあたり、監査の結果、
正確かつ適正であることを報告します。

平成 26 年 4 月 12 日

監事

大石光男



廣田 貢



第3号議案

平成26年度役員(案)

役員任期は、定款16条により、1年とする。
役員報酬は、今年度は全員なしとする。

(あいうえお順 敬称略)

	氏名	住所または居所
理事	石川 美枝	富士市伝法 2435-2
理事	石倉 康子	富士市大淵 100 番地の 23
理事	梅原 万奈	富士市今泉 3865-1
理事	小野 由美子	富士市大淵 27 番地の 6
理事	小野 房雄	富士市大淵 27 番地の 6
理事	岸本 美和子	富士市今泉 3689-18
理事	熊谷 良子	富士市大淵 99 番地の 27
理事	小松 春枝	富士市大淵 356 番地の 6
理事	平田 淳子	富士市大淵 95 番地の 76
監事	大石 光男	富士市本市場 442-9
監事	廣田 貢	富士市大淵 370 番地の 51

第4号議案

平成 26 年度事業計画(案)

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

I. 活動方針

- | |
|--|
| 1) 環境教育実施施設「リサイクルプラザ」の研究と学習を進める。 |
| 2) 「ごみ SOS」の講演会を通して、富士市のごみの現状、分別の大切さ、生ごみ削減の取組みを、市と協力して行っていく。 |
| 3) リユース食器活用を通じてごみ削減の普及を進める。 |
| 4) 若い担い手を育成するために、環境教育を小学校等と協力し進める。 |

II. 活動内容

1) 環境教育実施施設「リサイクルプラザ」の研究と学習	毎月実施
2) ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習	
① 先進地域への見学・学習会、他団体との交流	適時実施
3) ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動	
① ごみ減量化、リサイクル促進等の講演会開催	年 3 回実施
② 学校環境教育事業、地域環境教育事業への協力 ▶ 「ごみ減量・適正分別講座」(地域・小学校) 市民のごみ減量・適正排出への意識高揚のための説明会支援	依頼時実施
③ ごみの会通信(会報)発行	毎月実施
④ 外部団体主催の事業への参画・協力 ▶ ひかりの丘まつり、消費連生活展、市民福祉まつり 環境フェア等への参加	依頼時実施
4) ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動	
① 各種審議会への参画(スマートプラン 21 推進のための援助、協力)	随 時
② リユース食器及び自動食器洗浄機の貸出	適時実施
③ 生ごみ資源化協力	適時実施
<会として他団体への参画>	
① 富士市消費者運動連絡会(理事)	縣 昌司 小野 房雄
② 富士市男女共同参画センター利用団体委員会	小野 由美子
③ 富士市地球温暖化防止地域協議会	小野 由美子
④ 廃棄物減量化等推進審議会	梅原 万奈
<他団体との協力>	
環境省、静岡県、富士市、富士市消費者運動連絡会、リユース食器ネットワーク、富士山ネットワーク、浄化槽フォーラム、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、富士市 NPO 協議会 静岡県地球温暖化防止推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、マイナsteam6% 我が家の環境大臣、きらり交流会議、静岡県バイオマスネットワーク、東海道・吉原塾 富士市地球温暖化防止地域協議会	

平成26年度活動予算書(案)

平成26年4月1日から平成27年3月31日

(単位 円)

科 目	前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	76,000	63,000	76,000	2,000×36人 1,000×4人
2. 事業収入				
① 環境教育実施施設の研究と学習 排出抑制、適正処理に関する			0	
② 先進団体等見学		658,500	0	
③ 活動普及活動		47,767	50,000	環境教育、生ごみ資源化講座
④ 実践活動		67,250	50,000	食器貸出料、等
＜事業収入合計＞	300,000	773,517	100,000	
3. 補助金・助成金収入	50,000	302,800	150,000	富士市、町内会
4. 寄付金収入	10,000	61,200	10,000	募金、個人寄付 等
5. 雑収入	0	1,556	0	
当年度収入合計(A)	436,000	1,202,073	336,000	
前年度繰越収支差額	207,390	207,390	332,882	
収入合計(B)	643,390	1,409,463	668,882	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 環境教育実施施設の研究と学習 排出抑制、適正処理に関する			50,000	交通費
② 先進団体等見学	150,000	902,598	30,000	
③ 活動普及活動	100,000	31,231	50,000	講演会、環境フェア
④ 実践活動	60,000	6,530	30,000	
＜事業費合計＞	310,000	940,359	160,000	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	5,872	10,000	総会
② 旅費交通費	2,000	0	5,000	団体見学、NPO報告
③ 通信費	8,000	18,100	15,000	会報送料 他
④ 器具備品費	10,000	0	10,000	収納ケース代
⑤ 消耗品費	2,000	0	2,000	
⑥ 印刷費	35,000	38,672	35,000	フィランセ 印刷代
⑦ 支払手数料	2,000	0	2,000	銀行振り込み手数料、他
⑧ 交際費	0	0	0	
⑨ 図書費	0	0	0	
⑩ 事務費	10,000	21,409	10,000	文房具、用紙代、他
⑪ 公租公課	4,000	0	4,000	ボランティア保険料
⑫ 雑費	20,000	30,149	30,000	年会費(消費連、きらり交流) 他
⑬ 人件費	0	20,000	20,000	拠点管理、事務等無料のため
＜管理費合計＞	103,000	134,202	143,000	
3. 予備費	30,000	0	30,000	
当年度支出合計(C)	443,000	1,074,561	333,000	
当年度収支差額(A)-(C)	-7,000	127,512	3,000	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	200,390	334,902	335,882	
支出合計	643,390	1,409,463	668,882	

各科目間の流用を認める